

Deん～隠れ家～

業種	宿泊・飲食サービス業	事業所所在地	岩手県遠野市	資本金	
		売上高	非公開	従業員数	2名

 	被承継者（左）		
	金 静子	81歳	※承継時
	承継者（右）		
	高 美鈴	52歳	※承継時

事業承継を行った時期	被承継者と承継者の関係
2019年10月	子ども
承継前の主たる事業の内容	承継前の主たる事業の課題
遠野駅前徒歩1分の場所にある居酒屋で、遠野産・岩手県産の食材を活かしたお料理を提供している。	・新商品・新サービスの開発 景気の低迷や高齢化などにより飲酒機会が減少しており、お客様の集客が厳しくなっていた。居酒屋としての営業に限界を感じ、子どもから大人まで楽しめる飲食店へのリニューアルを決断した。

事業承継を実行するまで		
きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備
承継実行の 2年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安
被承継者（母）が高齢になり、将来のことを考えて経営方針を検討した。もともと経営は、後継者である承継者が担っていたため、経営方針については常に考えていたが、店舗リニューアルを前に事業承継を行うこととした。	事業承継の時期や、店舗リニューアル後どのようにお客様をおもてなしするか、集客できるお店はどのようなものなのか検討した。	長年経営を共にやってきたため、ある程度自信をもって承継したが、コロナウイルス感染症の影響が出てきて不安だった。
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安
	事業承継を行う2年くらい前から商工会に相談し、事業承継のタイミングや店舗リニューアルについて綿密に検討した。	店舗リニューアルをするために長期間休むことになるため、その後お客様が来店してくれるか不安だった。

これに一番苦労した！	
①事業承継に関する取り組みは事業承継の2年前から検討しており、十分に準備をしたつもりです。 ②新型コロナウイルス感染症の感染が拡大している時期と事業承継後の取り組みが重なったので、資金繰りに関しては不安がはいった。	

事業承継について相談したこと	
相談した機関の業種	承継に関して受けたサポート内容
商工会・商工会議所	①事業承継に係る事業計画作成支援 ②事業承継補助金の申請・実施手続きの支援 ③税務申告・経営指導など各事務手続きの支援 ④事業実施に係る資金調達の支援等
いつから相談？	
承継実行の 2年前	
相談のきっかけ	
以前から取引や付き合いがあった	

経営革新等に係る取組の標題

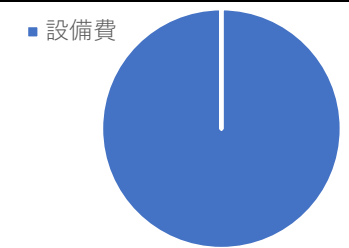
地元食材と音楽でにぎわうライブステージ併設飲食店の開設

経営革新等に係る取組の内容	新役務の開発又は提供
---------------	------------

- 現在の店舗は、少人数のグループが長時間滞在してお酒を楽しむ場を提供する居酒屋として営業しているが、居酒屋としての経営は、飲酒機会が減少していく現状では厳しいため、自らが料理以外の集客する手段を持つことが重要だと考えていた。また、高齢となった被承継者の体調不良なども多くなったことから、事業承継を機に承継者が持つフードコーディネーターとしての知識と調理技術を活かした「ライブステージ併設飲食店」を開設する計画を立てた。
- お客様を集客するための手段である「ライブステージ併設飲食店」では、いつでも気軽に音楽など様々な文化イベントが楽しめる空間を提供するため、本補助金を活用して小上がり席や個室をすべて撤去してバリアフリーの解放感ある内装にリニューアルした。また、自由に使用できるピアノや様々なイベントの開催に対応できるよう音響機材等を整備した。
- こうして多くの方が集客できる機会と環境を提供し、貸し切り宴会の売上に匹敵する程度の売上を閑散期に獲得していくことを目指す。



地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
当店が提供するのは、地元精肉店や小売店から仕入れた食材を利用し提供しています。フードコーディネーターとして、さまざまな料理を提供することで、地域内循環を図る予定です。 また、ライブを気軽に行える飲食店は遠野市内にはないため、趣味の音楽活動を行う人々が集う楽しい場所になると期待しています。	経費の主な使い道 設備費：店舗改装費、バリアフリー改修費、水道・電気工事費等



認定経営革新等支援機関の名称：遠野商工会（岩手県商工会連合会）

認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容			
<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 補助事業の実施

日頃から経営指導を受けており、事業承継及び本事業計画作成・実施に至るまですべての過程において支援していただきました。

今後に向けて～次の目標	
2020年から2023年に向けて	2020年は、新型コロナウイルス感染症の影響により居酒屋としての経営は非常に厳しいもので、先行きは不透明ですが、地域の人々に愛される地域の飲食店として経営を維持発展していきたいと考えています。
売上総利益 10 %UP	

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
多くの方に支えられて無事事業承継を進めることができました。事業を譲ることで現役引退と思い、事業承継に踏み切れない方も多かもしれませんが、早い段階で譲ることで、娘の成長も見届けながら経営安定のサポートができると考えています。良きアドバイザーがいる安心感はかけがえのないものです。生涯現役の意気込みで、後継者のサポートに回ることも必要だと考えています。	これまでも経営の中核を担ってきましたが、事業主になることで多くのことを日々勉強しながら経営をしています。事業承継計画を考える今回の機会は、私にとって非常に有意義な時間でした。市場動向を敏感にとらえながら経営に反映させることは、私たち承継者でしかできないことだと考えています。今後も長く続ける地元企業を支える後継者が増えてくださることを期待しています。